



インターネットホームページ
<http://www.fujikyu-corp.co.jp/>

ホームページのご案内

▶ <http://www.fujikyu-corp.co.jp/>

当社ホームページでは、会社情報や店舗情報に加え、「株主・投資家向け情報ページ」でプレスリリースや決算資料などの各種IR関連資料などの最新情報を掲載しています。是非ご利用ください。

藤久 IR

検索

トップページ



株主・投資家情報ページ



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



第58期事業報告

2017年7月1日～2018年6月30日

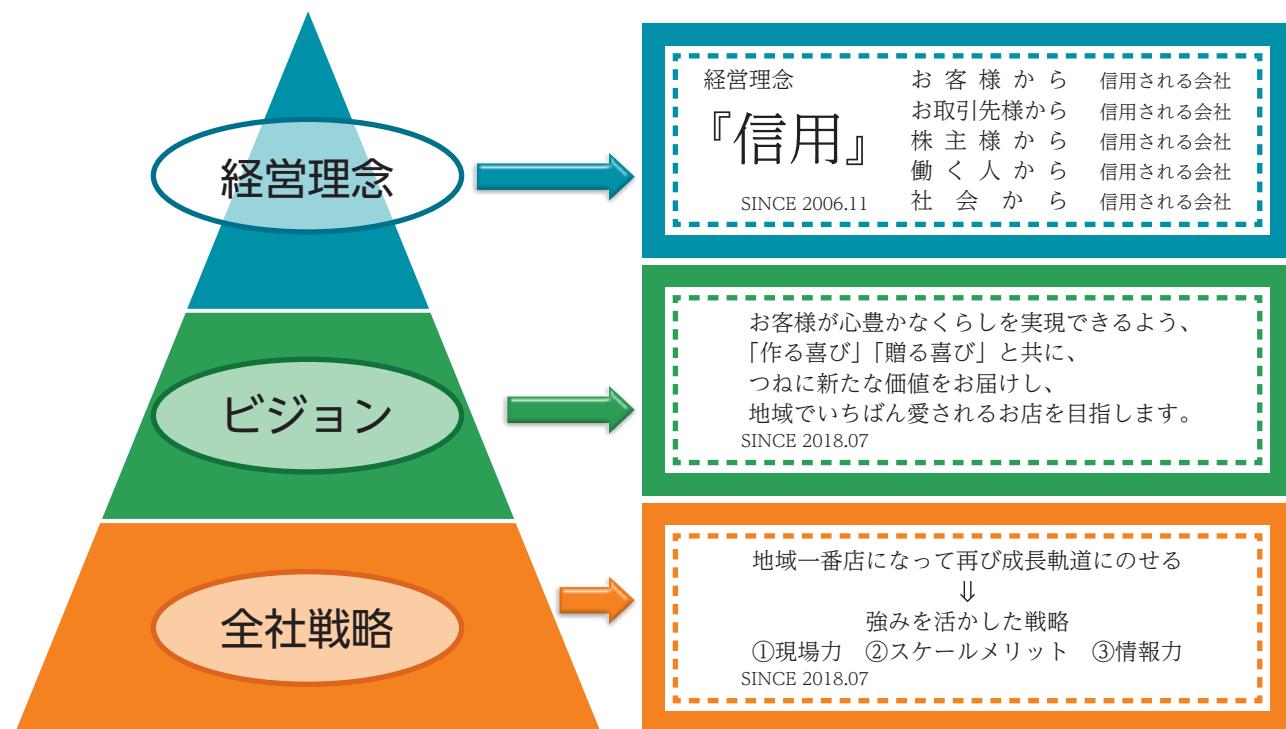


代表取締役社長 後藤薫徳

「お客様の心豊かなくらしの実現」を目指し、藤久再建に立ち向かいます。

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに当社第58期（2018年6月期）事業年度における事業の概況についてご報告申し上げます。

なお、当社は、2018年7月1日より「構造改革」に取組み、新生藤久としてスタートいたしました。新生藤久におきまして、「経営理念」「ビジョン」「全社戦略」を掲げ、この3つを全従業員が深く信じ、信念にまで高めることで、お客様から愛され、選ばれ続けるお店を作り上げてまいります。「お客様の心豊かなくらしの実現」が我々の誇り高さ使命であると捉え、藤久再建に向け、全力で立ち向かっていく所存であります。



当期の概況について

当事業年度における国内景気情勢は、企業収益や雇用・所得環境等の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移しましたものの、個人消費の低迷や地政学的リスクの高まり、原油・為替相場の変動の影響などにより、先行きについては依然不透明な状況で推移しました。

手芸・服飾品業界におきましては、業種や業態の垣根を越えた企業間競争が継続するなか、消費者の節約志向は根強く、依然として厳しい経営環境となりました。

このような情勢のもとで、当社では、新規出店を抑制し、「教えること」を中心とした政策による市場の拡大、「独創的商品企画の探究」などにより、既存店売上高の回復に取り組んでまいりました。しかしながら、来店客数の減少傾向は変わらず、各政策の成果も限られたことから、経営成績は目標を下回りました。

当事業年度の経営成績につきましては、売上高201億70百万円（前事業年度比5.7%減）、営業損失7億72百万円（前事業年度は4百万円の営業損失）、経常損失7億62百万円（前事業年度は5百万円の経常利益）、当期純損失15億40百万円（前事業年度は5億20百万円の当期純損失）となりました。

成長に向けた取組み

「構造改革」を推し進め、「地域でいちばん愛されるお店」を作り、業績の回復を図ります。

今後の見通しにつきましては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、政府や日銀の各種政策の効果もあり、緩やかな景気回復基調が継続することが期待されます。しかしながら、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動が、景気の回復を下押しするリスクも残っており、企業にとっては厳しい経営環境が続くものと思われます。

このような状況のもと、当社では、2018年1月に立ち上げた「デザインの木プロジェクト」の提言に基づき、2018年7月より、役員の担当替えを含む大幅な組織再編、出退店政策の見直し、戦略推進プロセスの仕組み化などの「構造改革」に取り組んでおります。これらの政策を徹底的に推

進し、新たに制定したビジョン「お客様が心豊かなくらしを実現できるよう、『作る喜び』『贈る喜び』と共に、つねに新たな価値をお届けし、地域でいちばん愛されるお店を目指します。」を実現するために、当社の強み（①現場力 ②スケールメリット ③情報力）を活かした「全社戦略」を全従業員が共有し、邁進することで、会社の収益力を高め、業績の回復を図ってまいります。

店舗運営面につきましては、次の3つを重点目標として定め、営業利益の回復に向けて取り組んでまいります。

- ① お客様満足度の向上

手芸専門店における会員制度を見直し、お客様に分かりやすい割引価格制度とするほか、ポイント制度も見直すことで、会員制度の価値とお客様満足度を高め、会員獲得の強化につなげてまいります。
- ② 「トーカイグループアプリ」ダウンロード数と「LINE@」登録数の目標達成

クラフト店舗において展開する「トーカイグループアプリ」のダウンロード数、生活雑貨専門店で開催する「LINE@」の登録数を増やすことにより、お客様との接点を増やし、お客様満足度の高い販促を実現してまいります。

なお、2018年6月末までの「トーカイグループアプリ」ダウンロード数は、約8万件であります。
- ③ 使命（役割）を果たす

店舗スタッフから本部スタッフまで、それぞれが自己の使命（役割）を見つめ直し、実行していくことでお客様の評価を勝ち取り、地域でいちばん愛されるお店を確立してまいります。

通信販売部門につきましては、BtoB市場へのアプローチや海外サイトへの出店により新規市場を開拓し、売上高の増大を図ってまいります。手芸用品通販では、オムニチャネルの第1ステップとして稼働した「トーカイグループアプリ」の効果で、会員の利便性を高めるとともに、売上高の増大を図るため、実店舗と通販サイトの商品同一化や手芸通販サイトの統合などに取り組んでまいります。また、生活雑貨通販では、雑貨商品と関連する手芸用品の展開や実店舗との融合強化を推し進めてまいります。

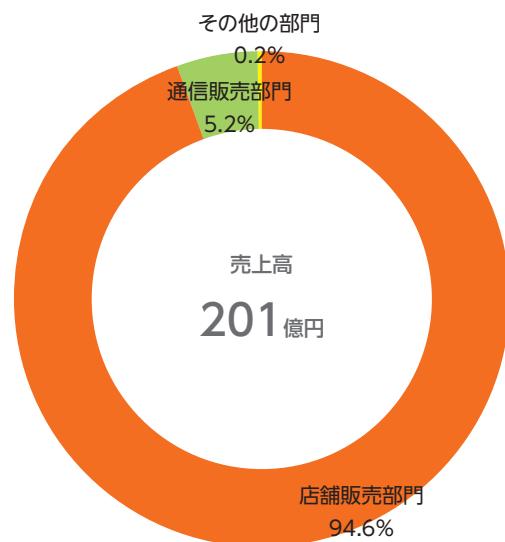
当社では、これらの施策の実施により、業績の回復に努めてまいります。

業績ハイライト

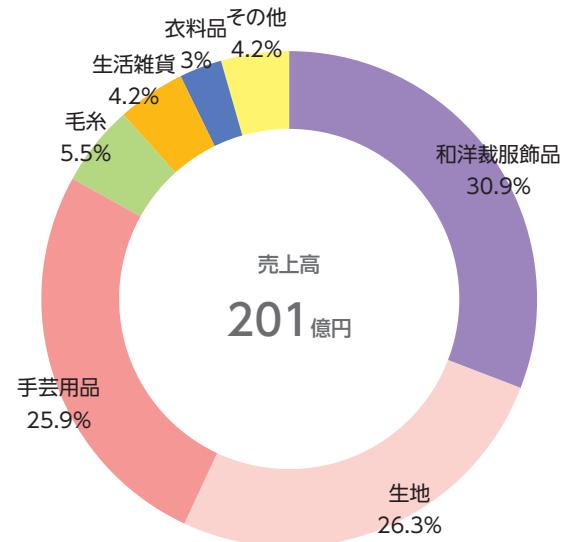
(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2017年6月期	21,387	△4	5	△520
2018年6月期	20,170	△772	△762	△1,540

●事業部門別の売上構成比



●商品別の売上構成比



事業別レビュー

◆店舗販売部門

新規出店では、「クラフトハートトーカー」10店舗を開店し、退店では「クラフトハートトーカー」18店舗、「クラフトパーク」3店舗及び「サントレーム」4店舗の合計25店舗を閉鎖しました。この結果、当事業年度末の総店舗数は474店舗となりました。

手芸専門店では、「教えること」の取組みとして、手づくりの各分野における第一人者の監修によるカリキュラム教室の拡充に努め、前事業年度までに開講済みの「クライ・ムキ式ソーイングスクール」、「岡本啓子ニットスタジオ」及び「高橋恵美子のやさしい手ぬい教室」に加え、当事業年度より「古木明美流やさしいかご編みレッスン」、「余合ナオミファッションジュエリー」、「USAKOの洋裁教室」及び「アーティフィシャルフラワー教室」を新たに開講し、延べ377教室に拡大しました。

生活雑貨専門店では、ギフト提案の強化やコンセプトショップの開発に取組みましたほか、キャラクター商品の拡充や美容・健康をターゲットとした商品の展開を推進しました。

商品区分別売上高では、毛糸は前事業年度を上回りましたものの、他の商品区分が前事業年度を下回りました。

これらの結果、当部門の売上高は、190億89百万円（前事業年度比5.4%減）となりました。

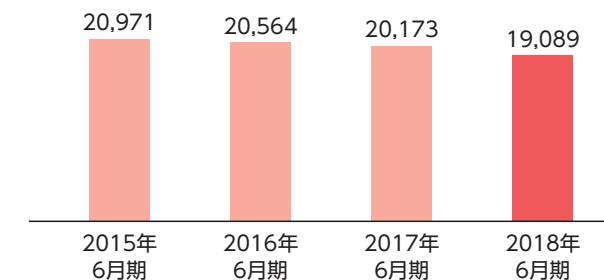
「クラフトハートトーカー」、「クラフトパーク」、「クラフトループ」及び「サントレーム」のチェーン展開に当たりましては、当社独自のオーナーシステム制販売委託の方法を採用しております。

このシステムは、オーナーを希望される個人事業者へ店舗運営を委託する制度であり、店舗、什器及び商品は当社に帰属することから、新規に開業する場合と比較して設備投資や商品仕入れのための資金負担が少なくなります。

また、Web店舗システムやEOS等による商品管理と販売管理の支援システムも充実しております。

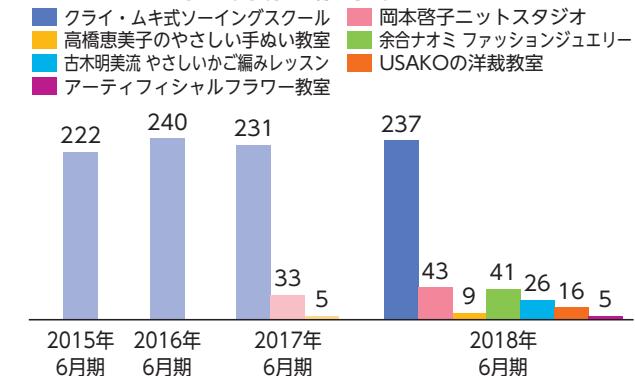
●店舗販売部門の売上高推移

(単位：百万円)



●カリキュラム教室開講店舗の推移

(単位：教室数)

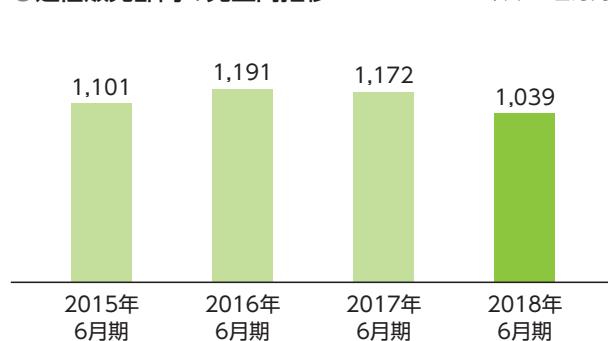


◆通信販売部門

手芸用品通販では、手編み糸、UVレジン、ミシンなどでオリジナル商品の品揃えを拡充しましたほか、介護レクリエーション分野への受注拡大に取り組めました。生活雑貨通販では、カタログ発刊数の適正化、ネット通販の販売促進の効率化などに努め、利益の確保を図りました。

商品区分別売上高では、生地は前事業年度を上回りましたものの、他の商品区分が前事業年度を下回りました。これらの結果、当部門の売上高は10億39百万円（前事業年度比11.4%減）となりました。

●通信販売部門の売上高推移 (単位：百万円)



WEBサイトのご紹介

〈情報サイト〉



当社が運営するクラフト店舗に関する情報サイトです。取扱う商品や店舗で開催される講習会情報のほか、ハンドメイドのレシピや手芸の素朴な疑問に答えるコーナーなど、手づくりを楽しめる方に向けた情報発信を行っております。2018年4月には、サイトリニューアルを行い、店舗と通販サイトとの連携を高めました。

〈通信販売・ECサイト〉



店舗会員システムと連携したECサイトです。会員様は、店舗と同じように割引価格でお買い物できるほか、ポイントも共通でご利用いただけます。



アクティブシニアの生活を楽しくする便利な商品や健康グッズが揃う、高齢化社会に標準を合わせた総合通信販売です。ダイレクトメール発送によるご案内のほか、インターネットでのご注文も承っております。

〈コミュニティサイト〉



「作って、見せて、楽しむ」がコンセプトのWEBサイトです。お客様が作った手芸・手づくり作品を投稿したり、投稿された作品へコメントできます。また、各種コンテストやさまざまな特集を開催しております。その他、新商品やオリジナル商品をお試しいただくモニター募集企画なども行っております。



品揃え日本最大級の約5万点の手芸材料・道具が揃うECサイトです。楽天・Yahoo!・Amazonなど各モールにも出店しています。



かわいいお弁当箱や飾っても使っても素敵なインテリアグッズなど、家族の生活を楽しくする雑貨やおしゃれな家電を提案するECサイトです。

「トーカイグループアプリ」リリース！

公式アプリ「トーカイグループアプリ」を2018年5月30日より提供開始いたしました。



「トーカイグループアプリ」は、クラフトグループの会員システム「クラフトメンバー」の会員証機能を搭載しており、既存会員の方は、ご登録いただくことで、クラフトグループ全店舗とオンラインショップ「クラフトハートトーカイドットコム」で会員特別価格でお買い物をしていただけ、ポイントサービスも受けられます。

その他、新商品情報やお得な割引クーポン配信、スクラッチゲームによる特典サービスなど、お客様に楽しんでいただけるコンテンツをご提供いたします。

2018年6月末時点で約80,000ダウンロードとなりました。



Point 1

資産

流動資産は、主に商品が2億19百万円増加しましたものの、現金及び預金が15億46百万円減少しましたことにより、前事業年度末に比べ13億22百万円減少し98億63百万円となりました。

固定資産は、ソフトウェアが1億11百万円増加しましたものの、リース資産が1億70百万円、差入保証金64百万円、繰延税金資産60百万円とそれぞれ減少しましたことにより、前事業年度末に比べ2億70百万円減少し、44億48百万円となりました。

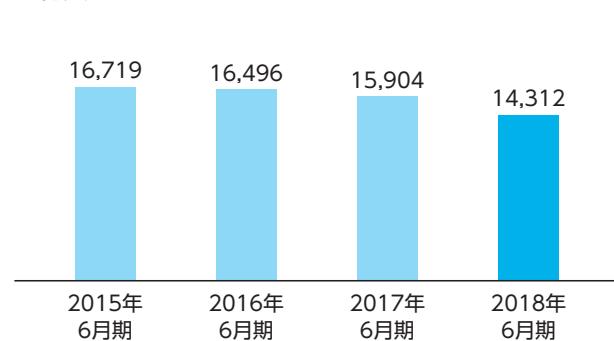
この結果、当事業年度末の資産合計は、前事業年度末に比べ15億92百万円減少し、143億12百万円となりました。

◆貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	2017年 6月期	2018年 6月期
資産の部		
流動資産	11,186	9,863
現金及び預金	4,720	3,173
売掛金	159	160
たな卸資産	5,486	5,707
繰延税金資産	101	-
その他	721	823
貸倒引当金	△1	△1
固定資産	4,718	4,448
有形固定資産	2,788	2,565
建物	774	740
土地	1,504	1,470
リース資産	430	260
その他	79	94
無形固定資産	77	169
投資その他の資産	1,852	1,714
投資有価証券	104	89
繰延税金資産	60	-
差入保証金	1,623	1,558
その他	64	66
資産合計	15,904	14,312

●総資産 (単位：百万円)



貸借対照表に関する注記

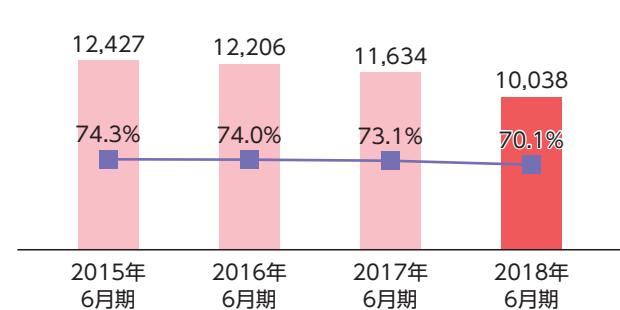
資産に係る減価償却累計額を直接控除した各資産の資産項目別の減価償却累計額

1.建物	1,539百万円
2.その他	
①構築物	202百万円
②車両運搬具	19百万円
③器具及び備品	295百万円
3.リース資産	461百万円

(単位：百万円)

科 目	2017年 6月期	2018年 6月期
負債の部		
流動負債	3,116	2,957
支払手形	1,008	70
電子記録債権	-	850
買掛金	688	638
リース債務	197	165
未払金	596	567
未払法人税等	129	181
賞与引当金	41	31
ポイント引当金	50	45
その他	404	405
固定負債	1,154	1,316
リース債務	319	265
役員退職慰労引当金	231	246
資産除去債務	334	493
その他	267	310
負債合計	4,270	4,273
純資産の部		
株主資本	11,599	10,016
資本剰余金	2,375	2,375
利益剰余金	56	56
自己株式	9,167	7,585
評価・換算差額等	△0	△0
純資産合計	35	22
負債・純資産合計	11,634	10,038
	15,904	14,312

●純資産額/自己資本比率 (単位：百万円)



Point 2

負債・純資産

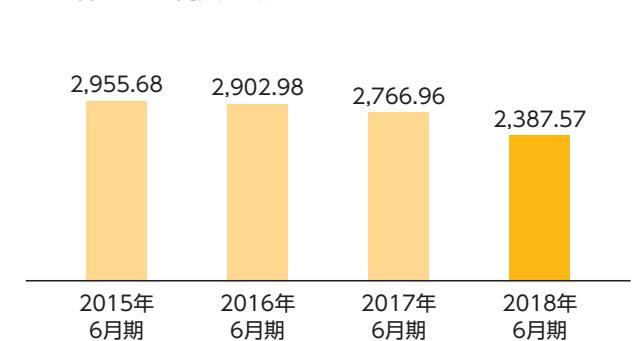
流動負債は、電子記録債務が8億50百万円、未払法人税等が52百万円とそれぞれ増加しましたものの、支払手形が9億37百万円減少しましたことにより、前事業年度末に比べ1億59百万円減少し、29億57百万円となりました。

固定負債は、リース債務が54百万円減少しましたものの、資産除去債務が1億58百万円、繰延税金負債67百万円とそれぞれ増加しましたことにより、前事業年度末に比べ1億62百万円増加し、13億16百万円となりました。

この結果、当事業年度末の負債合計は、前事業年度末に比べ2百万円増加し、42億73百万円となりました。

純資産合計は、主に繰越利益剰余金の減少により、前事業年度末に比べ15億95百万円減少し、100億38百万円となりました。

●1株当たり純資産額 (単位：円)



財務諸表 (要旨)

◆キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位：百万円)

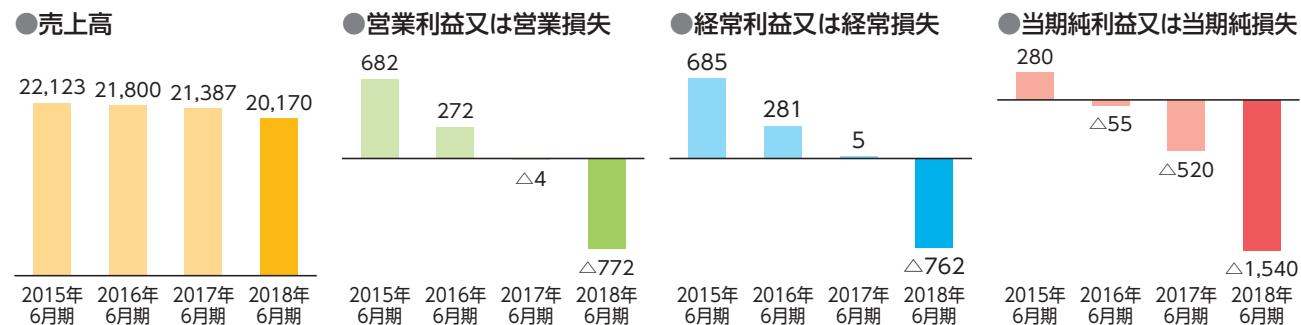
科 目	2017年 6月期	2018年 6月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	554	△994
投資活動によるキャッシュ・フロー	△241	△294
財務活動によるキャッシュ・フロー	△328	△257
現金及び現金同等物の増減額	△15	△1,546
現金及び現金同等物の期末残高	4,640	3,093

◆損益計算書

(単位：百万円)

科 目	2017年 6月期	2018年 6月期
売上高	21,387	20,170
売上原価	8,118	7,854
売上総利益	13,268	12,316
販売費及び一般管理費	13,272	13,088
営業損失 (△)	△4	△772
営業外収益	21	19
営業外費用	11	10
経常利益又は経常損失 (△)	5	△762
特別利益	16	5
特別損失	319	410
税引前当期純損失 (△)	△297	△1,168
法人税、住民税及び事業税	140	139
法人税等調整額	82	232
当期純損失 (△)	△520	△1,540

業績の推移 (単位：百万円)



イベント情報

2018 日本ホビーショー



Art&Heart 2018 ハンドクラフトフェア in NAGOYA

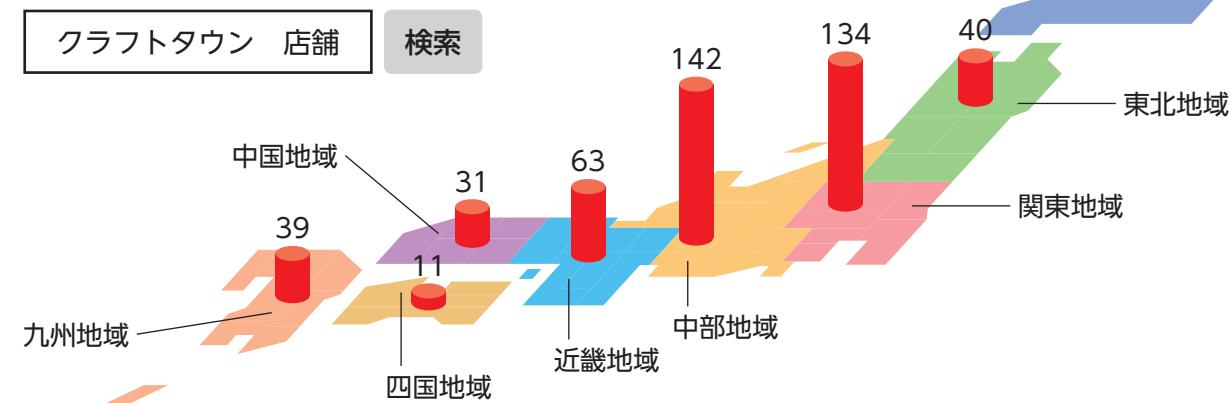


4月26日～28日東京ビッグサイトで開催された「2018 日本ホビーショー」
6月22日・23日名古屋市の吹上ホールで開催された「ハンドクラフトフェア in NAGOYA」
両フェアともに、講習を中心とした当社のブースも連日大盛況！
「ふるしきBag」「クライ・ムキソール・インクスクール」「高橋恵美子のやさしい手ぬい教室」などの講習が人気を博しました。

地域別・業態別店舗の状況 (2018年6月30日現在)

手芸専門店	生活雑貨店	合計
456	18	474

※店舗の所在地等は、当社クラフトタウンホームページ
<http://www.crafttown.jp/>の店舗案内でご確認いただけます。



株主還元情報

▶ 配当政策

当社は、全国展開する店舗網の拡充・強化により、継続的な事業の拡大と経営基盤の確立を目指すため、キャッシュ・フローを重視したローコスト経営の推進で収益力の向上に努めるとともに、長期的な視点で健全な財務体質の維持・強化を図るほか、利益配分につきましては収益の状況や配当性向を総合的に勘案したうえで、利益還元を行うこととしております。

しかしながら、当事業年度においては、営業損失、経常損失及び当期純損失の計上となりましたため、誠に遺憾ながら無配といたしました。

▶ 株主優待情報

当社では、株主の皆様の日ごろからのご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの株主に中長期的に保有していただくこと、さらには当社製品をより身近に感じていただくことを目的とし、株主優待制度を導入しております。

対象株主様

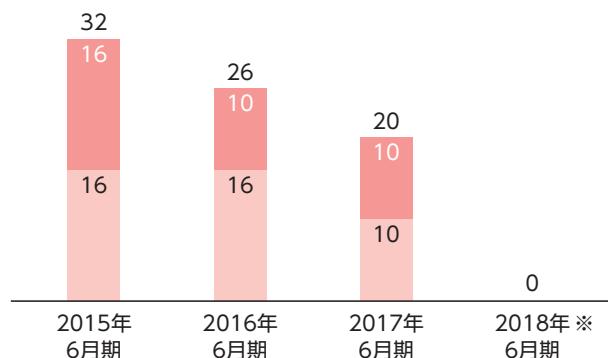
毎年6月30日及び12月31日現在、100株以上ご所有の株主様

贈呈基準

100株以上
お買物優待券（券面額500円）を5枚



● 1株当たり年間（中間）配当金 (単位：円)
■ 年間配当金 ■ 中間配当金



※2018年6月期は無配

取扱店舗

当社経営の全店舗
(通信販売・インターネット販売にはご利用いただけません)

有効期間

6月30日現在の株主様
送付時期9月末→ご利用期間12月末まで
12月31日現在の株主様
送付時期3月初旬→ご利用期間6月末まで

株式の状況 (2018年6月30日現在)

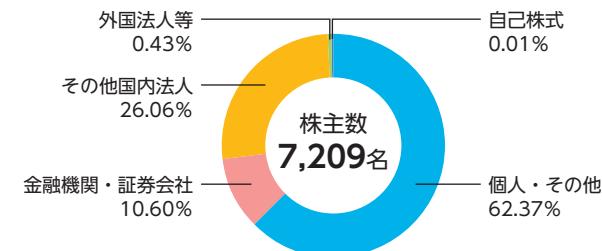
発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式の総数 (自己株式434株を含む。)	4,205,000株
株主数	7,209名

◆所有者別株主数状況

区分	株主数(名)	比率(%)
個人・その他	7,071	98.08
金融機関・証券会社	44	0.61
その他国内法人	71	0.98
外国法人等	22	0.30
自己株式	1	0.01

◆所有者別株式数状況

区分	持株数(千株)	比率(%)
個人・その他	2,622	62.37
金融機関・証券会社	467	10.60
その他国内法人	1,095	26.06
外国法人等	18	0.43
自己株式	0	0.01

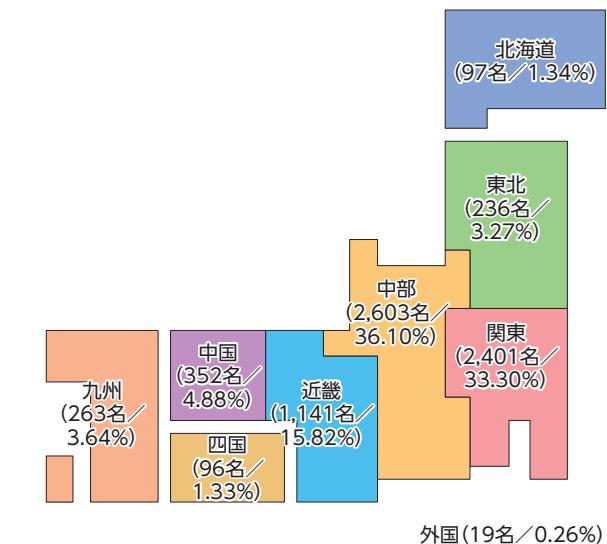


単元株式数 100株
証券コード 9966
上場証券取引所 東京・名古屋

◆大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)
後藤 薫 徳	845
GOTO株式会社	844
藤久取引先持株会	285
藤久従業員持株会	170
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	117
後藤 正 己	92
中野 置瀬子	85
株式会社名古屋銀行	57
株式会社愛知銀行	57
第一生命保険株式会社	36

◆地域別分布状況



会社のプロフィール

◆会社概要 (2018年6月30日現在)

商号 藤久株式会社 (FUJIKYU CORPORATION)
 本店所在地 名古屋市名東区高社一丁目210番地
 設立 昭和36年3月1日
 資本金 23億7,585万円
 従業員 230名

※嘱託及びパートタイマーは含まれておりません。
 事業内容 当社は、手芸用品・衣料品及び服飾品その他関連する生活雑貨等の企画・販売を主要業務とし、主に手芸専門店及び生活雑貨専門店をチェーン展開するほか、インターネット等を媒体とする通信販売も行っております。

店舗販売部門

手芸専門店：クラフトハートトーカイ、クラフトワールド、クラフトパーク、クラフトループ、キャランキャラン

生活雑貨専門店：サントレーム

通信販売部門

ネット媒体：クラフトハートトーカイ（ドットコム）
 シュゲール（ドットコム、楽天店、ヤフー店、Wowma! 店、アマゾン店）
 サントレーム（楽天店、ヤフー店）
 ジャストパートナー（楽天店、ヤフー店）

D M 媒体：シュゲール、ジャストパートナー

事業所本社 名古屋市名東区高社一丁目210番地
 TEL (052) 774-1181 (代表)

第2ビル 名古屋市名東区猪子石二丁目1607番地
 店舗 合計474店舗

主要取引銀行 三菱UFJ銀行 名古屋銀行 愛知銀行 北陸銀行 三井住友信託銀行



◆役員 (2018年9月26日現在)

代表取締役社長	後藤 薫 徳	※取締役	小川 洋子
常務取締役	樹神 雄二 (総務部、人事部担当)	※常勤監査役	尾関 哲夫
取締役	伊藤 伸一郎 (商品部、通販部担当)	※監査役	伊藤 倫文
取締役	木浦 潮 (第一運営部、第二運営部、店舗開発室担当)	※監査役	林 孝雄
取締役	飯田 利彦 (経理部、情報システム部担当)	※監査役	坂野 郁夫
※取締役	柘植 里恵		

(注) ※印の6名は、社外役員であります。

株主メモ

事業年度 毎年7月1日から翌年6月30日まで
 定時株主総会 毎年9月
 基準日 定時株主総会・期末配当：毎年6月30日
 中間配当：毎年12月31日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社
 同事務取扱場所 〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) TEL (0120) 782-031 (フリーダイヤル)

取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の全国本支店で行っております。

公告方法 電子公告により行います。ただし、電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

公告掲載URL <http://www.fujiky-corp.co.jp/>

株式に関するお手続きのお問い合わせ先

お手続き内容	口座の種類	証券会社の口座に記録された株式	特別口座に記録された株式*
住所変更、単元未満株式買取請求、配当金の受領方法・振込先のご変更などの各種手続		口座を開設されている証券会社	三井住友信託銀行 証券代行部 ☎0120-782-031
郵送物の発送と返戻に関するご照会		三井住友信託銀行 証券代行部 ☎0120-782-031	
支払期間経過後の配当金に関するご照会			
株式事務に関する一般的なお問い合わせ			

※株券電子化実施（2009年1月5日）に際し、証券会社等に口座を開設し、証券保管振替機構（ほふり）に株券を預託されなかった株主様のお名前、ご住所などのデータは、当社が三井住友信託銀行に開設した「特別口座」に記録されております。